

2012/2013 シーズン
SAJ 公認アルペンチルドレン競技会開催要領（細案）

1. 概要

- SAJ アルペン競技会公認規程および SAJ アルペン競技会 B 級細則に基づいた SAJ 公認競技会とし、小学校 5 年生から高校 1 年生早生まれの選手が出場できる。チルドレン 1 (K1) とチルドレン 2 (K2) に区分される。
- K1 カテゴリーは小学校 5・6 年生、K2 カテゴリーは中学生・高校 1 年生早生まれである。2012/2013 シーズンは以下の選手が対象となる。
K1 カテゴリー：小学校 5・6 年生
K2 カテゴリー：中学生・高校 1 年生早生
- 競技ルールは、FIS アルペンルール及びチルドレン国際アルペン競技ルールとこの細則に基づいて行われる。
- 競技会公認料は SAJ 規約規程集、各種公認・登録等料金一覧表の通り、1 大会 30,000 円とする。

2. SAJ ポイントについて

- K1 選手には SAJ ポイントをつけない。
- K2 選手には SAJ ポイントをつける。
- 16 歳以上の B 級大会（B 級公認各都道府県選手権大会も含む）と併催する場合、K1、K2 は、チルドレンルールに従ってレースを実施する。K1、K2、16 歳以上のブロックでスタートさせ、K2、16 歳以上のそれぞれで SAJ ポイントが認められる。
- 全国中学校スキー大会は SAJ ポイントをつける。

3. チルドレンポイントについて

- K1 男女別各種目別に、完走者全員にチルドレンポイントをつける。
チルドレンポイントは、各ブロック内選手、各都道府県内選手の状況を把握する為であり、今後のチルドレン選手の発掘や育成に活用する。
- チルドレンポイントは、データバンクにより管理される。
- チルドレンポイントは、以下の通りとする。

1 位： 100 点	11 位： 24 点	21 位： 10 点
2 位： 80 点	12 位： 22 点	22 位： 9 点
3 位： 60 点	13 位： 20 点	23 位： 8 点
4 位： 50 点	14 位： 18 点	24 位： 7 点
5 位： 45 点	15 位： 16 点	25 位： 6 点
6 位： 40 点	16 位： 15 点	26 位： 5 点
7 位： 36 点	17 位： 14 点	27 位： 4 点
8 位： 32 点	18 位： 13 点	28 位： 3 点
9 位： 29 点	19 位： 12 点	29 位： 2 点
10 位： 26 点	20 位： 11 点	30 位～最下位 1 点

- 他ブロックのレースに出場した場合もその順位のチルドレンポイントを取得できる。

4. 出場制限について

- 経済的な負担を軽減する為、ブロック内の競技会に出場することを原則とする。ただし、ブロック内の開催競技会が少ない場合、他ブロックの競技会にも参加できる。
- 1 種目 6 レーススタート（スタートバーをきる）以内の出場とする。（ブロックの状況により、さらに制限できる）
- 他ブロックの大会に出場する場合のエントリーは、K1、K2 ともブロック単位でとりまとめてエントリーすること。（大会開催要項に明記すること）
- 全国大会は 6 レースに含めない。

注 1：将来的には、ブロック各種目 6 レースを確保し、ブロック内でのレース参加としたい。チルドレン選手は各ブロック内で協力し、各都道府県単位で育成する基本原則を浸透させる。

5. 種目について

1. スーパー大回転 (SG)、大回転 (GS)、回転 (SL)、コンビ (CB) SL/GS とする。
2. CB は K1 の種目とする。
3. 大回転は、K1 は 2 本レースが望ましい。K2 は 2 本レースとする。
4. 大回転の方向転換数を 13 ~ 17 % とする。(ターニングポール間 MAX 27M)
5. 回転の方向転換数を 3.2 ~ 3.8 % +/- 3 とする。(ターニングポール間 MAX K1:10M, K2:12M, ディレドゲート MAX K1K2:15M)
6. スーパー大回転の方向転換数を 8 ~ 12 % とする。

6. 使用コースについて

1. SAJ 公認コースとする。

各種目の標高差は下記の通り。

- ① SG: K1 は 250m-400m、K2 は 250m-450m
- ② GS: K1 は 140m-300m、K2 は 160m-350m
- ③ SL: K1 は 100m-140m、K2 は 100m-160m
- ④ CB は 120m-200m

2. SG は GS 公認コースでも開催できる (ただし、ルールや安全性を満たしていること)。
3. GS は SL 公認コースでも開催できる (ただし、ルールや安全性を満たしていること)。
4. CB は、GS 公認コースを原則とするが、SL 公認コースでもできる (ただし、ルールや安全性を満たしていること)。

7. スタート順について

1. 各ブロックの競技会については、K1、K2 とも各ブロックの実態により決定する。
2. 霽石 SG (中学生) 大会は、エントリー選手の技能を考慮したスタート方法とする。
3. ジュニアオリンピックは、各都道府県単位によるグループ抽選とする。

注1: スタート順については、どの選手に対しても公平にチャンスが与えられるチルドレンレースの考え方から実施する。

8. 出場資格について

1. 各ブロックの大会については、SAJ 競技者登録が完了され、大会要項に記載されている出場資格を満たしている者。
2. 霽石 SG (中学生) 大会は、SAJ ポイント、ランキング、各ブロック推薦等の基準を満たしている者。
3. ジュニアオリンピックは、各都道府県に割り当てられたエントリー数内で各都道府県で選抜された者。

9. その他

1. SAJ 公認アルペン B 級競技会には、K1 及び K2 (中1・中2) カテゴリーの選手は出場できない。
2. 中学3年生以上の競技者は、16歳以上が参加する公認 B 級大会に出場できる。
3. 高校1年生早生まれの競技者は、ジュニアオリンピックには出場できない。
4. 高校1年生早生まれの競技者は、霽石 SG 中学生大会には出場できる。
5. 使用する用具については、K1 と K2 で U14、K2 で U16 にあてはまる年代の競技者は FIS のルールによる競技用品を推奨する。これ以外の選手は、体型、体格、体力に適した競技用品を推奨する。